

風水害への備え

6月は土砂災害防止月間です

6月1日～7日はかけ崩れ防災週間です

これから、風水害が多く発生する季節となります。台風や豪雨による災害の発生が想定されるなか、防災・減災のためには、日ごろからの備えが大切です。「自らの命は自らが守る」という意識を持ち、身近な危険箇所や最寄りの避難場所を改めて確認するなど、風水害に備えましょう。

岡防災危機管理課 (☎826-1111 内線2292)

土砂災害について知っておこう！

土砂災害は、主に降雨による多量の水の供給や地震の揺れにより発生します。市内で想定される土砂災害には、「急傾斜地の崩壊」や「土石流」などがあります。

■ 急傾斜地の崩壊

雨や地震の影響で、急激に斜面が崩れ落ちる現象です。前兆として、小石がパラパラと落ちてくる、崖に亀裂ができる、崖から水が湧き出るなどの現象が起こります。

■ 土石流

山や川の石や土砂が、大雨などにより、水と一緒に激しく流れ下る現象です。前兆として、川の水が濁り、流木が混ざり始める、地鳴りがする、地面が振動する、降雨が続くのに川の水位が下がるなどの現象が起こります。

危険箇所や避難所を確認し、避難行動を決めておこう！

- ①「土浦市土砂災害避難地図」や「土浦市洪水ハザードマップ」で、避難所や周辺の「土砂災害警戒区域」、「浸水想定区域」などの危険箇所を確認しましょう。
- ②避難所までの安全な避難経路を考えておきましょう。
- ③指定している避難所・避難場所のほかにも、より身近で安全な避難場所があるか、事前に確認しましょう。

土砂災害避難地図、洪水ハザードマップは、防災危機管理課に設置しているほか、ホームページでも公開しています。



「避難」には4つの行動があります 普段からどう行動するか決めておきましょう

- ◎市が指定した避難場所への立退き避難
- ◎安全な親戚・知人宅への立退き避難
普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。
- ◎安全なホテル・旅館への立退き避難
通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう。
- ◎屋内安全確保
家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない、浸水深より居室が高い場所にある、水がひくまでの飲料水や食糧などの備えが十分にあり我慢できる場合は、自宅にとどまり安全を確保することも可能です。
※土砂災害の危険がある区域は立退き避難が原則です。

非常用持出品や家庭内での備蓄品を準備しておこう！

災害時、すぐに必要なものを持って避難できるよう、チェックリストを参考に非常用持出品を準備し、定期的に中身の確認をしましょう。

また、災害が発生した後は、通常時のように食料などを入手することが困難になることがあります。本格的な支援が始まるまでの避難生活のために、最低3日分の食料や水を備えておきましょう。

非常用持出品チェックリスト(例)

- | | | |
|-----------------------------------|------------------------------|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> 現金・貴重品 |
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> 食料品 | <input type="checkbox"/> 衣類・下着類 |
| <input type="checkbox"/> 医療品(常備薬) | <input type="checkbox"/> ロープ | <input type="checkbox"/> マスク |
| <input type="checkbox"/> お薬手帳 | <input type="checkbox"/> 軍手 | <input type="checkbox"/> 雨具 |

※オムツや生理用品など、各家庭に必要なものも準備してください。

災害に関する情報を収集をしよう！

台風や大雨は、いつ、どこで、どのくらいの強さで発生するか、ある程度予想ができます。気象庁ではそうした情報を「防災気象情報」として、テレビやラジオ、ホームページで発表しています。

また、市では、「土浦市ホームページ」、「土浦市安心・安全情報メール」などを通して、大雨洪水警報や、土砂災害警戒情報などの災害情報、避難情報を発信しています。

●Yahoo! 防災アプリ

防災速報や災害情報などが確認できます。事前に、スマートフォンなどにアプリをインストールしておきましょう。



●土浦市安心・安全情報メール

災害などの情報をメールで配信します。受信を希望する方は、市ホームページ、または右の二次元バーコードから登録してください。



●市ホームページ

防災速報や避難所状況、災害情報などが確認できます。



●防災行政無線

午後5時の定時チャイムのほか、防災・防犯情報などの放送を行っています。放送内容は、電話やホームページでも確認できます。

【防災行政無線テレホンサービス】

防災無線の内容を電話で聞くことができます。

☎0120-826113

「警戒レベル4」までに必ず全員避難！

皆さんが災害発生の危険度を直感的に理解し、的確に避難行動ができるようにするため、避難情報や防災気象情報などの防災情報を5段階の「警戒レベル」で呼びかけます。令和3年5月20日から、避難情報が見直されました。警戒レベル3・4が発令された場合は、速やかに安全な場所へ避難してください。

警戒レベル	避難行動など	避難情報など	情報発信元
警戒レベル 5	すでに災害が発生している、または災害の発生が切迫している状況です。命を守るための最善の行動をとってください。 ※警戒レベル5緊急安全確保の発令を待ってはいけません。	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではありません。	市町村が発令
警戒レベル4までに必ず避難！			
警戒レベル 4	災害が発生するおそれが高い状況です。速やかに危険な場所から避難してください。指定避難所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難してください。 ※これまでの避難勧告は廃止となり、避難指示が発令されます。	避難指示	
警戒レベル 3	災害が発生するおそれがあります。避難に時間のかかる高齢者や障害者、乳幼児などと、その支援をする方は危険な場所から避難してください。 ※高齢者等以外の方も、避難の準備をしたり、危険を感じたら自主的に避難を開始してください。	高齢者等避難	気象庁が発表
警戒レベル2	気象状況が悪化しています。避難に備え、ハザードマップなどを見て、自分の避難行動を確認しましょう。	洪水注意報 大雨注意報	
警戒レベル1	今後、気象状況悪化のおそれがあります。最新の防災気象情報に注意するなど、災害への心構えを高めましょう。	早期注意情報	